

こすぎの風

WIND from Musashikosugi

ららテラス 武蔵小杉

一足先にお買いもの!

プレオープンご招待

4月17日(木) 15:00~20:00

グランドオープンに先駆けて、読者様をご招待いたします。

- プレオープン2日目/4月18日(金) 10:00~21:00 ※どなたでもご入場いただけます。
- グランドオープン/4月19日(土) 10:00~21:00

東急東横線・目黒線「武蔵小杉」駅直結

※4月17日(木)に限り、駐車場はご利用いただけませんのでご注意ください。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

読者特典 1 [2,000円以上のお買い上げレシート^{※1}+本冊子] ご提示で進呈!


「ららテラス 武蔵小杉 オリジナル保冷バッグ」プレゼント!

条件 「ららテラス 武蔵小杉」にてお買い上げいただいた2,000円(税込)以上のレシートと、本冊子をご提示願います。

引換場所 4F 三井のすまいモール 特設会場

4月17日(木)・18日(金) 限定 [各日先着300名様^{※2}]

※1 複数のレシートを合算できます。また、レシートは当日日付のもののみ対象となります。※2 なくなり次第終了とさせていただきます。また、引き換えはお一人様本冊子1冊につき1個限りとさせていただきます。 ※写真はイメージです。



読者特典 2 「無印良品」読者限定特典! [4月27日(日)まで]

無印良品 全商品一律10%OFF

本冊子をご持参のお客様を対象に、お買い上げ金額(税込)から全品一律10%割引いたします。

※他の割引キャンペーンとの併用はできません。 ※配送料、付帯作業料は割引対象外となります。 ※ららテラス 武蔵小杉店のみの有効です。



三井ショッピングパーク LaLa terrace MUSASHIKOSUGI

Produced by 三井不動産

進化するオフィスウェア

NEXT BLUE
UPDATED TRENDS & FUNCTIONS



MEN'S
SUIT 19,900^{税別}~
JACKET 16,900^{税別}~
SHIRT 2,900^{税別}~
TIE・BAG・SHOES
OTHERS

LADIES'
JACKET 12,900^{税別}~
BLOUSE 3,900^{税別}~
BOTTOMS 6,900^{税別}~

ブランド1号店、ららテラス 武蔵小杉にオープン!

4.17 THU 15:00 PRE-OPEN! 4.19 SAT 10:00 GRAND OPEN

※4/17にご入場の際は、必ず本冊子をお持ちください。

4.17 THU 15:00 桐谷美玲さん来店 オープニングイベント開催 **先着30名様ご招待**

◎1号店オープンを記念して、4月17日(木) 15時から、ららテラス 武蔵小杉店においてオープニングイベントを開催!

◎本誌をお持ちになりご来店された方、先着30名様を特別にご招待。素敵なプレゼントもあります!

◎イベントにはNEXT BLUEブランドキャラクターの桐谷美玲さんも応援にかけつけてくれます!

※前日夜間・当日早朝からの順番待ちをご遠慮ください。※当日、多数のお客様がいらっしゃる場合には、整理券を発行させていただく場合がございます。※イベント中の撮影・録音・録画は固くお断りさせていただきます。※イベント実施が困難と運営側が判断した場合には、イベントを中止させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

進化を続ける武蔵小杉

あの人に会いたい!

武蔵小杉にゆかりのある方たちにお話を聞く「あの人に会いたい!」。

第4回目は、医師の西智弘さんです。現在は、忙しい病院での勤務の合間を縫って、武蔵小杉で+Careのプロジェクトリーダーを務めるなど、武蔵小杉の将来に尽力していただいています。

第4回

西智弘さんインタビュー



この地域のいいところは、地域住民の方々の活動が盛んに行われているところだと思います

「かっこいい!」という方向に変えたり、楽しいことと結びつけたりして、からだをメンテナンスすることがステイタスになるような文化になるといいですね。まちの中に「+Care」があふれ、その結果、ひとりひとりが予防活動や検診、お互いの支え合いなど、自分たち主体で色々動いていけるようになっていけばいいなと思っています。

—目標の為に、色々なことを関係者と推進していると思いますが、今後の方向性はどうでしょうか?

病院の中に一種のコミュニティスペースともいえる「ほっとサロンいだ」を作ったり、患者さんや企業の方々などと理想の病院レストランを考えるプロジェクトをしたり、地域のカフェでがんの相談を受けたり...と病院内外で色々なことをやっていますが、これは全て医療や病院の敷居を下げるための活動といえます。私がやっていることは全て、「医療の民主化」という言葉に集約されます。私が尊敬する、長野県佐久総合病院の故若月俊一先生の言葉ですが、医療はもっと市民の身近にあっていいんです。医療は病院の中にある特別なもの、じゃあないんです。ひとりひとりが幸せに生きるために、医療は存在するのですから。「医療の民主化」を、この地域で実現していきたいですね。

インタビュー/文/構成：青木 三蔵 (エリマネ理事)
誌面デザイン/撮影：本平 基 (デザイナー・フォトグラファー)

「+Care Project」を立ち上げられました。始めようと思ったきっかけは何でしょうか?

21世紀の医療は、医者や病院に全てお任せ、という時代から、自ら考え自分の体を守り、地域全体で支え合う時代になっていくなされています。これから、どのように自分たちの健康を守り、地域を育て、そして医療と関わっていくか?そういった中、NPO法人・企業・医療者・住民が協力して、自分たちの健康・生活を自分たちで守るための「+Care project」を、エリマネさんと一緒に立ち上げることができました。私は、プロジェクトマネージャーを任せて頂いていますが、健康に関連したワークショップ・イベントの実施や、既に事業を行っている方々とのコラボレーションなどを通じて、地域のヘルスリテラシーを高め、この地域をずっと健康に安心して暮らせるまちにしていこうとを目的とした、この活動にとっても期待しています。

—「+Care Project」を進めていくことによって20年後、武蔵小杉はどうなっていると思いますか?

このプロジェクトは、従来のように「医療者が、一般市民を啓発する」といった活動ではありません。単に、「危機意識をあおる」というよりは、『からだのことを考えるってCool!!』といった意識に変えていく。「健康を考える」って、説教くさいでしょ?オシャレじゃないし、楽しいことじゃないと思われている。それを

—武蔵小杉の街をどう思いますか?

再開発が進み、まちに活気があふれているのを感じます。この地域のいいところは、商業施設での盛り上がりだけではなく、エリマネもそうですが地域住民の方々の活動が盛んに行われているところだと思います。その一方で、新規の住民の方も多く、コミュニティのつながりが希薄になりがちな地域で、まちのなかで孤立する危険性も秘めていると思います。

—現在のまま、何もしなければ20年後、武蔵小杉はどうなっていると思いますか?

私は川崎市立井田病院で医師をしています。武蔵小杉に興味を持ったきっかけは、この地域の爆発的な人口増加に危機感を抱いたことです。中原区の65歳以上人口の増加数に注目すると、10年前から比べ、65歳以上人口は中原区だけで8000人増加しています。当然、その方々が体調を崩されたり、体が弱ってひとりでは暮らせなくなったとき、全員が入院・入所できるベッド数は確保されていません。中原区は65歳以上人口比率でみれば全国よりは若いほうですが、20年後には今よりもさらにシニア世代が増える可能性を考え、今から対策を考えていけばいいかなと思っています。

—そういった中で、この地域を「病気になるまい／病気になるても安心して暮らせるまち」にしていこうという

にし ともひろ
川崎市立井田病院
かわさき総合ケアセンター
医師

西 智弘

西 智弘 (にし ともひろ) 2005年北海道大学卒。家庭医療、総合内科など研修後、2009年から栃木県立がんセンターにて腫瘍内科を研修。2012年から現職。病院では緩和ケアを中心に、抗がん剤治療、在宅医療に携わる一方で、患者さんの安楽所・コミュニティスペース・医療図書館の機能をもつ「ほっとサロンいだ」の立ち上げや、病院レストランの改革にも取り組む。また地域に出て、がん患者さんの相談室である「モトスミがん哲学カフェ」の開催や、本文中の「+Care project」のプロジェクトマネージャーも務める。日本内科学会認定内科医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医。



ママパークこすぎ

NPO法人 小杉駅周辺エリアマネジメント

「平成25年度第2回中原区市民提案型事業」 **活動報告**

ママ・パパの交流の場としてご利用いただいている「パパママパークこすぎ」も間もなく6年目を迎えます。ボランティアスタッフの細かい気配り、温かい見守りのもとに、歩いて行ける距離に親子がつどえる場所として、安心して皆様にご利用いただいています。参加者からは、「初めてママ友ができた」「話を聞いてもらい安心した」「直接保健師に相談できてよかった」「子どもが男の子だけとお雑様が作れてうれしかった」等のうれしい声。一昨年から「リトミック教室」(講師:国立音楽大学OB)を

年に3回ほど開催しています。毎回多くの親子が軽快なリズムに合わせて楽しんでいます。

平成25年度の開催は全30回。親子パークを含んだべ参加数は約760組(1,550人以上)。今後、続々と高層マンションが完成し転入者も増えることから、更に参加者が増加することが見込まれます。

「平成25年度第2回中原区市民提案型事業」に採用され、スタッフも増員。平成26年度以降はさらなるプログラムの充実を図っていく予定です。ご期待ください!!



開催日
 パパママパークこすぎ 10時～11時30分
 第2水曜日 ねんねの赤ちゃんクラス
 第3水曜日 はいはい・あんよのクラス
 第4土曜日 総合
親子パーク (一日解放デー)
 第1金曜日 10時～12時 14時～16時

平成25年度参加者数
1,550人以上



当イベントのチラシ

ふるん太と学ぼう！ 自転車マナーと まちのあぶないところ

実施報告

NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメント
 防犯担当理事 石井 正士

当 NPO では、本年度より「防犯」を事業として立ち上げることになりました。当ワーキンググループでは、「安心を実感できる街づくり」を実現するために、**情報の収集と発信**・**防犯活動の実施**・**マナー向上**に取り組んでいきます。その第一弾として、2月11日(火・祝)に、小学生向けのマナー教室を開催しました。当日は、雪の残る強風で寒中16人の未就学児、小学生とその親御さんが集まってくれました。愛澤課長をはじめとする中原警察署交通課の方々、フロントレふるん太君、下沼部小 PTA 役員、近隣地区青少年指導員の方たちなど、多くの関係者にもご集集いただきました。途中川崎市三浦副市長も飛び入り参加して下さり、総勢で約50人になりました。



■第一部「自転車のルールとマナー」

中原警察署交通課二宮さんが、中原区の一般的な事故の状況と自転車のルールやマナーについて、説明してくださいました。クイズ等もあって皆さん楽しんで自転車の乗り方について勉強してくれました。

■第二部「武蔵小杉の街歩き」

ふるん太君と小杉の街を歩き、警察やPTAの方から、途中の危険な箇所の解説をもらいました。ルートは、エリマネ>向河原商店街>下沼部小>上丸子小>跨線橋>レジデンス裏の通路>エリマネです。特に車の行き来の多い向河原商店街、狭い坂道に自転車やランナーも通る跨線橋などに重点を

置き、話を聞いてもらいました。1時間近いルートでしたが、子どもたちはふるん太君と手をつないだり、話をしながら、和気あいあいと歩きました。

途中ではふるん太君との撮影会もありましたが、最後まで大いに盛り上がりました。子供たちと回ってみて、改めて身近に危険な箇所がまだまだあることが確認できました。

今回は防犯事業準備会の初めてのイベントでしたが、これからも街の安全と犯罪の防止、という観点から様々な施策を行っていききたいと思います。



そして「コスギフェスタ2014」へ ～持続する発展への挑戦～

昨年10月27日に行われた「コスギフェスタ2013」は、台風一過の好天気
に恵まれ、一昨年の倍以上となる**3万人**
以上の集客となり大成功に終わりました。
武蔵小杉駅周辺の再開発による会員マ
ンションの増加とともに拡大する地域住
民の間で、「コスギフェスタ」はまたたく
間に浸透し、年を追うごとにその規模は
ますます拡大しています。その速さは私
たちワーキンググループのメンバーにと
っても驚くべきスピードです。

今年の「コスギフェスタ2014」は、
新たな会員マンションも加わりますの
で、昨年よりも**更に規模が拡大すると**
予想されています。この大きなお祭り
を昨年同様に成功させるためには、昨

年の問題点を見直し、更に規模の拡大
に対処できる体制作りが必要となりま
す。特にこの巨大イベントを担っていく
ボランティアの重要性は高まるばかり
です。今年は200人体制での運営を
考えて行きます。

もちろん、規模が大きくなって「コ
スギフェスタ」の基本的なテーマは変
わりません。

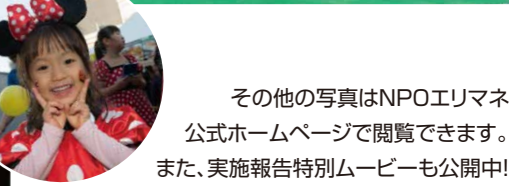
**1. マンションの新住民、地元で長く暮
らす住民、学校、商店街、町会、企業、
行政等の相互交流の促進**

**2. 「子供達の笑顔と思い出のために、
武蔵小杉を彼らのふるさとにする」**

**3. 「なりたい自分になれるまち、武蔵
小杉」**

これら3つのテーマを持続的に発展
させることがコスギフェスタの主旨で
す。つまり、**1. 地域交流 2. 子どもた
ち中心 3. ハロウィン衣装** がコ
スギフェスタのゆるぎないベースとなっ
ています。

「コスギフェスタ2014」に向かって、
ワーキンググループのアクションは既
に開始されています。この記事を読ま
れている皆さま、是非ボランティア活動
にご協力ください！私たちと一緒に武蔵
小杉の町を盛り上げていきましょう！！



その他の写真はNPOエリマネ
公式ホームページで閲覧できます。
また、実施報告特別ムービーも公開中！
NPOエリマネ公式ホームページは
musashikosugi.or.jp
または以下のQRコードよりどうぞ



来場者数 約3万人 スタンプラリー 参加者数 1,200人 カードクエスト2 参加者数 183人
ハロウィン衣装コンテスト 参加組数 115組 ステージ出演 19団体 約600人
出店数 31 協賛・協力いただいた企業・団体・個人 65 住民ボランティア 110人

- 出演者団体名**
- 川崎キッズチアリーディングクラブ
 - 神奈川県立住吉高等学校 チアリーディング部 Lancers
 - 法政大学第二高等学校 吹奏楽部
 - 川崎市立下沼部小学校 めまべ太鼓
 - 川崎市立上丸子小学校 中原中学との吹奏楽及び「いーじゃんダンス」
 - 川崎市立中原中学校 上丸子小学校との吹奏楽
 - 川崎市立玉川中学校 吹奏楽部
 - 内藤アカデミー内 ミュージカルソウル・キャンブ・アカデミー
 - ヒューマンアカデミー横浜校 avex Dance Master
 - ダンススクールアンジェロ 自由が丘校
 - フーストミュージック武蔵小杉校
 - 東京ギャラクシー
 - トランスファーマー
 - 多摩川マリコ連
 - アレアファーレかわさき
 - 田所ヨシユキ&横浜敬絃会+横浜エイサー沖鶴
 - P.U-E.L Choir
 - しばあみ
 - NHK
 - (敬称略・順不同)

～みんなで作ろう・きれいなこすぎのまち～

開催日時：毎月第1土曜日
※1月と5月は第2土曜日
午前8時～9時

早朝大掃除大会報告

「《まち・ひと・せいかつ》をつなぐアイデア発想&実践ワークショップ」活動報告



当日はこのぼりを持ってPRしました 福田川崎市長も一緒に清掃活動 ティッシュを配り重点区域指定をPR 清掃活動後はマナークイズで大盛り上がり

武蔵小杉周辺では再開発に伴う急激な街の変化から様々な課題が顕在化し、行政やボランティアレベルではその問題の解決に限界がみえるケースが増えていくのではという問題意識のもと、自らの街に対して住民自らが解決策を議論し、計画実行の一步を踏み出すきっかけ作りができたらと始まったのが、この「《まち・ひと・せいかつ》をつなぐアイデア発想&実践ワークショップ」(以下、WS)です。

このWSは2013年度中原区市民提案型事業に採用

されました。約3000以上の事業立案に関わった経験を持つ(株)エンパブリック・広石拓司氏を講師に迎えて、2013年6月から11月までの計6回開催。延べ87名の方にご参加頂き、約60のアイデアが出されました。

2013年11月の最終発表会では、それらアイデアから参加者自身がもっとも取り組んでみたい企画5つを発表。以下の5企画については今後も継続的にサポートしていきたいと考えています。

エリアマネジメント発足当時から始まった早朝清掃。今年度は雨天中止もありましたが、8回実施されました。ここ数年大人が中心で参加者も10人程度でしたが、今年はママさんたちの口コミ等から幼児・小学生の参加が増え、年明け1月以降は60人以上もの賑やかで活気あふれる朝の活動になってきています。

そして清掃活動に参加していた有志のメンバーが数年にわたり、関係機関に働きかけて決定した再開発地区の「散乱防止及び路上喫煙防止重点区域」指定が3月から施行されたのを記念して、3月1日には、川崎市と協働のイベントとして実施。福田市長はじめ中原区板橋区長なども参加して、駅周辺での告知キャン

ペーンとコース別に分かれての清掃活動を行いました。

当日は曇りのち雨の天気予報にもかかわらず、幼児・小学生21人をはじめマンションエリア、地域在住のみなさん、行政あわせて105人ももの参加があり、「街をきれいに」「路上喫煙・ポイ捨て禁止」のロゴつきビブスを着用して、大勢で街ゆく人たちに行動で訴えました。

今後、増えていくマンションや地域の人口増加に合わせて、清掃範囲も拡大していこうと考えています。見えるボランティア活動!「早朝大掃除大会」。

「きれいなこすぎのまちづくり」に、皆さんも是非一役買ってみませんか。

地域清掃活動への参加と活性化

子ども参加促進により、多世代間交流の実現

「コミュニティカフェ」という

“小さなデザイン考”

大規模イベントとは違う視点でのネットワークづくり

消費者目線で地元商店応援

消費者目線からの商店街マップ作成など

ゆるやかで持続的なマンションコミュニティ推進活動

植栽活動から始まる高層マンション内交流実現

「こすぎの大学」開校

地元密着型の人材交流プログラム

本WSを総括した結果、2014年度は、WSから立ち上がった「こすぎの大学」を当エリアの新規事業として採用することとしました。

「こすぎの大学」では、「武蔵小杉に関わる人を知る・語る・好きになる」をテーマに、毎月一回、地元で面白い活動やお仕事をされている方々に、地域が抱える潜在的な問題やもっと街を盛り上げる手段についてなどのテーマでお話して頂きます。それを受ける形でワークショップ形式で、参加者同士が意見交換と意識共有をします。また、前述5テーマの更なるサポートの場作りとしても機能させていこうと考えています。

「こすぎの大学」の活動は、武蔵小杉の地域価値向上への貢献をまずは念頭に置きつつ、将来的には中原

区や川崎市の地域政策や再開発のキーマンにもご協力いただいて、区や市全体の地域価値向上にもつながるような仕掛けを行い、地域の文化的価値を高める活動として裾野を広げていきたいと考えています。

最後に、「こすぎの大学」は2014年度中原区市民提案型事業に応募し、採用されることとなりました。

今後の大学の“授業”ですが、武蔵小杉周辺のみならず、市全域から多くの方に講師としてご登壇頂きたいとの思いから、4月には川崎ものづくりブランドに認定されたリングビーを開発している日本リングビー協会・川浪英喜氏に、5月には行政から川崎市副市長三浦淳氏に、それぞれご登壇頂く予定です。

是非多くの皆様のご参加をお待ちしております。



JR職員・市職員とボランティア協働で集中清掃!

数分後にはゴミ1つない状態に!

ゴミが散乱していたJR高架下(掃除前)

エリマネ活動報告

NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメント（エリマネ）は、平成19年に武蔵小杉駅周辺地域の「ヒトに優しいまちづくり」を目指して川崎市主導で作られたNPO法人です。活動方針としては、**マンション同士のネットワークの強化、周辺地域との交流と相互理解**（町会、商店街、行政、学校、企業、商業施設）、そしてそれらを通して、**エリアの新たな地域価値の創造**を目指しています。

重点活動内容

本年度は、「住みたいまち、住んで良かったまち」を目指して、エリア外からも注目を集める事を目標に活動を行いました。

昨年度から取り組んできた**周辺地域との協力関係の強化**に加え、**行政とも太いパイプ**を築き、**武蔵小杉の今後を様々な方面からデザインする活動**に参加しました。川崎市総合防災訓練では、**エリアのマンション屋上からヘリでの救出活動**などもあり、エリマネでも**高層マンション独自の防災活動**をアピールしました。

また、**大きく変貌して行く武蔵小杉を全国にアピール**すべくテレビ、新聞、雑誌など**マスコミへの露出**を高めました。NHK との**コラボ**で子育て中のパパママ向けの防災イベントも実施し、番組でも取り上げられました。

コスギフェスタでは、メイン会場を東急駅前ロータリー予定地とし、

具体的な活動内容

コスギフェスタ

ハロウィンの仮装で賑わうお祭り。「子供たちの未来にふるさとを！」を合言葉に昨年は3万人の来場者を集めた。

防犯ワーキンググループ

防犯、風紀なども視野に入れた活動。子供たちに自転車のマナー教室、通学路の危険なところ確認ツアーなどを行う。

交流会ワーキンググループ

エリアの住民同士をつなぐコミュニティの架け橋。男前料理教室（普段何も出来ないパパでも一つ料理を覚えられる）や川崎フロンターレとの共同企画（サッカー教室、応援観戦ツアーなど）がある。

防災ワーキンググループ

高層マンション独自の防災問題に対し、各マンション、周辺地域と協力して対策を実施。3.11以降、マスコミ等に多く取り上げられている。

おしゃべり電話・相談

お悩み相談。リピーターも多い。

こすぎナイトキャンパス

読書を通じたコミュニティ。新たな文化も生まれている。

広報活動

「こすぎの風」発刊。ホームページ運営。マスコミ対応。

マンション理事長情報交換会

マンション相互の親睦を深める。

商店街、学校、地域、企業のみならず、警察、消防はじめ行政からも協力を受け、**3万人**もの人までにございました。

一方、**エクスタワー武蔵小杉の新規加入**を受け、**会員マンション理事長情報交換会**をエクスタワーで行い、各マンションの様々な取り組みなどの情報交換をしました。

新たな試みとして、「まち、ひと、せいかつをつなぐアイデア発想&実践ワークショップ」を行い、**武蔵小杉のコミュニティ活動の今後の方向性**を模索しました。来年度は、**こすぎの大学**として展開し、**パワーアップ**していきます。

そしていよいよ「**病気になるまい／病気になるても安心して暮らせるまち +Care(プラスケア) プロジェクト!**」も始動します。

今後もエリマネの活動に是非ご注目ください!

パパママパークこすぎ

乳幼児のパパママの交流サロン。参加人数は、年間1550人を超える。

エリマネ連絡会議

エリマネの活動、地域、行政の情報や活動をマンションに展開、また要望等の検討。

共同コスト検討会

各マンションのコスト削減などの情報交換を行ない、共通する問題等を共同で解決していく。

+care (プラスケア)

「病気になるまい／病気になるても安心して暮らせるまち」を目指して、医療関係者とエリア住民と一緒に活動していく新たな試み

おおそうじ大会

毎月1回マンションと周辺地域を清掃する活動。3月1日には、川崎市長も参加し、川崎市と企業と共同でポイ捨て散乱防止キャンペーンを行った。

ちょっと小さな交流会

平日昼間のホット、サロン。50代60代のリピーターも多い。

周辺地域交流会

周辺地域、行政の方々とのコミュニケーション。

まち・ひと・せいかつ

ワークショップを通じて、小杉の住民が街の問題を自ら解決していく。

収支報告

平成25年度 決算見込み (平成26年1月現在)

	収入	支出	収支
① 会費・寄付金	12,360,000		
② 広告収入	510,000		
③ 事業収入	4,860,000		
④ 事業支出		5,295,000	
⑤ 広報費用		345,000	
⑥ 一般管理費		7,355,000	
合計	17,730,000	12,995,000	4,735,000

③④事業別収支内訳

	収入(参加費・寄付金等)	支出(イベント経費等)	収支
パパママパーク	420,000	520,000	-100,000
おしゃべり・電話相談	0	40,000	-40,000
早朝清掃	0	10,000	-10,000
交流会WG	70,000	230,000	-160,000
コスギフェスタWG	3,630,000	3,570,000	60,000
防災WG	150,000	320,000	-170,000
まち・ひと・せいかつWG	590,000	590,000	0
防犯事業	0	10,000	-10,000
共同コスト検討会	0	5,000	-5,000
合計	4,860,000	5,295,000	-435,000

①会費・寄付金内訳

正会員会費	250,000
賛助会員会費	500,000
管理組合員会費	11,610,000
合計	12,360,000

⑥一般管理費内訳

事務局運営費	5,230,000
備品・通信等	1,450,000
光熱費・清掃費等	650,000
雑費・その他	25,000
合計	7,355,000

発行： 

NPO法人 小杉駅周辺エリアマネジメント
Non-Profit Organization MUSASHIKOSUGI Area Management

川崎市中原区中丸子112番地3
TEL: 044-433-9180 (事務局)
http://musashikosugi.or.jp/

こすぎの風5号 スタッフ

発行人・編集長：安藤 均
副編集長：豊田 浩人

編集委員：塚本 りり
デザイン・撮影・編集：本平 基

表紙写真撮影：武蔵小杉ライフ
発行日：2014年3月

⇨ myカラフルライフ ⇩

1st Anniversary

武蔵小杉東急スクエア

開業1周年を記念して、アニバーサリーフェア開催中

第2弾
4/2(水)～4/13(日)

アニバーサリーイベント

「未来への手紙」

先着**100名**様(なくなり次第終了)

2020年の未来の私や大切な人に
たくさんの「想い」「夢」「希望」を
込めて、手紙を書こう。
6年後の未来にお届けいたします。

日時:4/6(日)10:30～16:00
場所:4F レストランフロア 特設会場
参加条件:当日の500円(税込)以上の
レシートご持参の方

アニバーサリーイベント

「ケーキ形の 粘土キャンドルをつくろう」

先着**100名**様(なくなり次第終了)

体温で柔らかくなる口を使って
粘土感覚で楽しめます。

日時:4/12(土)10:30～16:00
場所:4F レストランフロア 特設会場
参加条件:当日の500円(税込)以上の
レシートご持参の方

Wポイント キャンペーン開催 4/2(水)～6(日)

TOP&カードのクレジットご利用金額100円(税込)につき、
通常TOKYUポイントが3ポイントのところ6ポイントになるお得なチャンス!

※一部対象外店舗・対象外商品がございます。



TOKYU
SQUARE
MUSASHI-KOSUGI

[営業時間] ショッピング・サービス 10:00～21:00
レストラン 11:00～23:00
※一部営業時間の異なる店舗がございます。

〒211-8619 神奈川県川崎市中原区小杉町3-472
TEL 044-722-6109 (10:00～18:00)

▲ 来店いただく際は、公共交通機関をご利用ください。



武蔵小杉東急スクエア 検索 <http://www.kosugi-square.com>

公式Facebook 

食のネットワーク・コミュニケーション・カンパニー 大寿グループ

小杉の、楽しい食提案。

楽食文化 大野屋商店

-食のセレクトショップ- 大野屋商店
全国から取り寄せた**おいしさ**が大集合。



-小杉らあめん・つけめん- 夢番地
オリジナルスープと相性の良い麺が**おいしい**。



-ワインバル- ヨソパチ食堂
ワインとタパスの**おいしい**マリージュ。



-居酒屋- 魚武酒場
おいしい地魚や旬魚が楽しめます。



-スーパーマーケット- OONOYA
おいしさ伝わる旬の新鮮食品がいっぱい。



おいしい食卓応援団。

OONOYA 検索 <http://www.foodhouse-oonoya.co.jp/>

貯蓄から、非課税投資へ。
野村でNISA

2014年スタート! 年間100万円までの 非課税投資

皆さまのご要望をぜひ、お聞かせください。ご来店をお待ちしております。

野村証券株式会社 武蔵小杉支店

〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子13番地2
(野村不動産武蔵小杉ビル N棟 1F)

営業時間

店舗 平日 9:00~16:00 ATM 平日 8:00~21:00
電話受付 平日 8:40~17:10 利用 土・日・祝 9:00~18:00

■お問い合わせ先

TEL 044-330-3200 (代)



JR横須賀線 武蔵小杉駅 新南改札 徒歩3分

住まいるCafe 武蔵小杉
地域のコミュニティサロン、
大好きなコスギをみんなで盛り上げよう!!

★武蔵小杉駅徒歩2分! セントスクエア武蔵小杉1階です。
毎月イベント開催中! お気軽にご参加ください!

フリードリンク! 暖まりたい、涼みたい大歓迎です。
Nice住まいるの情報館 住まいるCafe武蔵小杉は、
皆様にカフェのようにお気軽につくりたいような
空間をご用意しております。地域のこと何でもご相談
ください。皆様のご来店お待ちしております。

住まいるCafe 武蔵小杉
NICE ナイス
0120-714-635
house.jp

ご所有
不動産
無料査定
実施中!!

小杉内科 ファミリークリニック

いつもご利用いただきまして、
ありがとうございます。

この度「(旧)森と海診療所」は
2月1日より、
「小杉内科ファミリークリニック」
としてリニューアル致しました。
武蔵小杉近隣にお住まいの
お子さまからお年寄りまで
ご家族皆様の健康を
支えて参ります。

どうぞお気軽に
ご相談ください。

院長 田中 榮



内科 / 外科 / 消化器科 / 泌尿器科
アレルギー科 / 心療内科 各種保険適用

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
内科	9:00~13:00	○	○	○	○	○	○
外科	15:00~19:00	○	○	○	○	○	×
消化器科	月・金・土は 18:00まで	○	○	○	○	○	○
アレルギー科		○	○	○	○	○	○

泌尿器科:月曜のみ
心療内科(要予約) 火・金 17:30~20:00 木 9:00~13:00/15:00~18:00
※ 受付時間は終了15分前迄といたします。※ 祝日は休診日です。



〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子13-21 LROCKS 2階

☎ 044-789-5444

移動を感動へ
Move Forward.

武蔵小杉
エリマネ会員マンション
限定のお知らせ!

特別キャンペーン
料金割引
業務手数料を特別割引
致します。

システム登録料
無料
通常 5,000円
(税別)

東急不動産グループの信頼と安心
リロケーション事業25年以上の経験と実績!

いざ貸す

POINT1 持ち家コンシェルジュ
お客様のご要望を伺い最適な
プランをご提案します。
転勤が決まった方
空き家をお待ちの方

POINT2 無料訪問査定!
「いざ貸す」サイトから
お申し込みいただけます。
いざ貸す 検索

POINT3 安心してお任せ
転貸システム
弊社が貸主となり面倒なことは
一切引き受けます。
※物件によってはお引き受けできない
場合もございます。

TOKYU RELOCATION
東急リロケーション
TEL 044-711-3109

武蔵小杉営業所
〒211-0005 神奈川県川崎市中原区新丸子町921 明治安田生命小杉ビル7階(JR武蔵小杉駅北口徒歩1分)

三菱東京UFJ銀行 横浜銀行 至多摩川
北口 JR武蔵小杉駅 至元住吉